

広報あさひ/1

No.353

昭和60年

■あなたの声を広報に ■あなたと広報係を結ぶホットライン ☎83-01100(内線17)

ぺったん ぺったん ぺったん
泊南部保育所でもちつき大会

●特集 2P

年男・年女の方々に聞く

●みんなの広場 4P

●ふくしの窓 6P

●みんなのスポーツ 7P

●くらしの情報室 8P

●トビックスまちのうごき 10P

●あなたの本箱 12P

年男・年女の方々に聞く



あけましておめでとうござい
ます。
今年が丑年です。あなたは、
牛というどんな連想をします
か。のんびり、のっそり、それと
も厚いビーフステーキですか。
ともあれ今年の丑年、モウ烈
に生きるもよし、のんびりと人
生を反芻しながら生きるもよし、
あなたはどんな生き方をします
か。年頭にあたり、年男・年女
の方々に、新しい年の抱負を伺
いました。

あけましておめでとうござ
います。昭和60年の年頭にあ
たり、謹んで新年のごあいさ
つを申し上げます。
昨年は、朝日町町制施行30
周年という記念すべき節目の
年にあたり、二万町民が一丸
となって、新しい時代に向け
たくましく前進することを願
い、30周年記念式典をはじめ、
町民の信条である町民憲章の
制定、郷土に対する理解と愛
着をいっそう深めていただく
ための町誌の発刊、植樹祭、
まちづくりを考える講演会、
味のふるさと便、幼年消防ク
ラブの結成と消防祭、写真で
みる朝日町のうつり変わり展
第一回全国ビーチバレーボー
ル親善交流会の開催並びに岩
手県釜石市との友好都市締結
など、各種の記念事業等を行
いました。
さらには、明日の朝日町を



広田順子さん
昭和36年生れ(三枚橋)

あなたにとって59年は？
就職して2年目。や々と皆
の役に立っていると実感でき
るようになりました。
60年はどんな年に？
より優れた技術、知識そし
て人間としての魅力を身に付
けるため、仕事や趣味と取り

組んで、充実した毎を送り
たい。
町行政に望むこと
スポーツばかりでなく、講
演など文化的な行事を増やし
てほしい。



勝原栄知子さん
昭和24年生れ(南保越)

あなたにとって59年は？
家庭や仕事に追われる毎日
でした。
60年はどんな年に？
もう少し毎日の生活を楽し
む余裕を持ちたい。

町行政に望むこと
町長と語る会のようなもの
で、女でも心安く政治に参加
できる場を作ってほしい。



島崎静枝さん
大正14年生れ(境)

あなたにとって59年は？
春早々に失業し、大変ショ
ックでしたが、すぐに再就職
できました。職場の皆様にも
親切にしてください、良い一
年でした。
60年はどんな年に？
健康第一に十分注意し、牛
の様にあせらず、一つ一つ前

謹賀新年



町長 寺崎 貴

あけましておめでとうござ
います。昭和60年の年頭にあ
たり、謹んで新年のごあいさ
つを申し上げます。
昨年は、朝日町町制施行30
周年という記念すべき節目の
年にあたり、二万町民が一丸
となって、新しい時代に向け
たくましく前進することを願
い、30周年記念式典をはじめ、
町民の信条である町民憲章の
制定、郷土に対する理解と愛
着をいっそう深めていただく
ための町誌の発刊、植樹祭、
まちづくりを考える講演会、
味のふるさと便、幼年消防ク
ラブの結成と消防祭、写真で
みる朝日町のうつり変わり展
第一回全国ビーチバレーボー
ル親善交流会の開催並びに岩
手県釜石市との友好都市締結
など、各種の記念事業等を行
いました。
さらには、明日の朝日町を

担う若い人たちが一人でも多
く定住し、誰れもが夢と希望
のもてる施策の実現に全力を
傾けてまいりました。幸い北
陸電気工業という県内では最
大手の電子部品メーカーが朝
日町に工場を建設し、本年か
ら第一期の操業を開始する調
印を県知事立合いのもとで行
うことができました。
また、十数年間、活動されて
いなかった郷土とのきずなで
あります東京朝日会との再開
会を開催し、首都圏に在住す
る郷土出身者との連けいを密
にすることができました。
これもひとえに町民の皆様
をはじめ、関係各位の温かい
ご理解と力強いご協力のたま
ものと深く感謝申し上げます。
さて、本年は、昭和61年に
スタートする朝日町新総合計
画の策定の年であります。そ
のため、一昨年に皆様のご協
力を得ました町民アンケート
に加え、諮問機関である「総
合計画審議会」を発足させて
いただき、朝日町のあるべき
未来像の「希望に満ちた魅力
あるふるさと朝日」に向け、
各界・各層のご意見を賜り、
町民の英知と総意を結集した

新総合計画にしていまいりたい
と考えております。
また、町のシンボルである
役場新庁舎を建設するほか、
避けて通ることのできない高
齢化対策の大きな目玉の一つ
であります特別養護老人ホー
ムの建設をはじめ、保育所の
建設、防災行政無線の整備、
無雪害街づくり事業など、各
般にわたる施策を積極的に推
進してまいりたいと存じます。
しかし、ご案内のとおり、
国における超緊縮予算案の状
況等から、地方自治体の財政
環境は一段と深刻化し、徹底
した歳出カットが要求されて
おります。私は、この厳しい
現実を卒直に受け止め、しか
も多様化、高度化の様相を呈
している地域住民のニーズに
的確に対応し、町民皆様の共
感の得られる実り多い町政を
進めるため、微力ながら渾身
の努力を傾注いたす所存であ
ります。
町民の皆様におかれまして
は、私たちの朝日町が21世紀
に向け、輝ける発展を遂げる
よう今後とも温かいご理解と
絶大なご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。
終りに皆様のいよいよの
健康とご発展を心からご祈念
申し上げ、年頭のごあいさつ
といたします。

●年頭のあいさつ ②



折谷利人さん
昭和36年生れ(笹川)

あなたにとって59年は？
仕事とスポーツ。特にモー
タースポーツCARの製作に
明け暮れた年でした。
60年はどんな年に？
仕事と趣味を両立させたい。
町行政に望むこと
若者の社交場を！



山本 茂さん
昭和24年生れ(岩崎)

あなたにとって59年は？
いろいろとありましたが、
子供が生まれたので、すべて
帳消しです。
良い一年でした。
60年はどんな年に？
年男という気はしませんが、
目標にしていることで、まだ
実現していないことが二、三
あり、その一つでも達成させ
たい。
町行政に望むこと
○観光資源の有機的、長期的
な開発。
○町民の日の制定。
○各分野の埋れた人材の活用
○道路の整備。(特に融雪装置)



扇谷 誠さん
昭和12年生れ(宮崎)

あなたにとって59年は？
仕事と他の面で忙しい一年
でしたが、無事に過ぎたと思
うのが実感です。
60年はどんな年に？
健康に気をつけ、いろんな
方面に充実した年にしたい。
町行政に望むこと
自然を生かした観光開発、
福祉対策と和を持った明るい
町づくり。



松田虎造さん
大正14年生れ(松崎町)

あなたにとって59年は？
家族みんな健康で、お客様
にも親しんでいただき、家業
も順調で、良い年でした。
60年はどんな年に？
これまで以上に多数の方々
との交流を深め、常に心の笑
顔をたやさず、より充実した
良い年になるよう努力したい。
町行政に望むこと
全国にあるような、何々王
国、何々共和国を作り、町中
ユーモアと笑顔があふれた町
づくりをしてほしい。

あけまして おめでとうござい ます



議会議長
大沢 龍松

輝かしい昭和60年代幕開け
の新春を迎えるにあたり、町
議会を代表して町民の皆様、
つつしんで新年のごあいさつ
を申し上げます。
私は、昨年の10月に議員各

を見て暮らしていきたい。
町行政に望むこと
今後とも、企業誘致に力を
入れてもらいたい。



西田千代子さん
大正2年生れ(月山)

あなたにとって59年は？
私は、孫夫婦とひ孫3人の
6人家族です。出歩くのが好
きではないのに、学校や保育



井上一郎さん
大正2年生れ(中三浦町)

家族一同、健康を第一とし
て強く頑張りたいと思います。
町行政に望むこと
町民が楽しく過ごせる町に。



みんなの広場

うちのあいどる

わたしは、うめ組の柚木亜紀です。昨年、2人そろって保育所へ入所しました。お兄ちゃんはさくら組です。組がちがうし、けんかができないので、ちょっとさみしいです。今日は泣かずに頑張っています。

朝日町南保小更 柚木八七男、直美さんの長男和樹くん（昭和55年12月24日生れ）と長女亜紀ちゃん（昭和57年3月13日生れ）



お父さん、お母さん、お子さんの写真に簡単な紹介文を付けて、役場総務課まで送ってください。

社会の一員として責任と自覚を

1月15日は、276名の方々が新成人として、第二の人生のスタートを切られる記念すべき日です。

そこで今回は、1月15日の成人式で成人者を代表して、誓いの言葉を述べられることに決まった米丘久さんにスポットを当ててみました。

スポットライト

新成人者 米丘久さん

米丘さんは、昭和40年3月28日生れの19歳。蛭谷生れの蛭谷育ち。昭和58年3月に入善高校を卒業され、富山技術短大衛生工学科へ。水質分析や上水道・下水道における水処理などを学んでおられます。

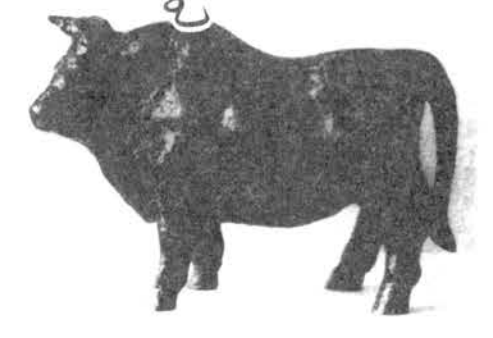
さて、誓いの言葉を述べることに決まった現在の心境を伺うと、「何らかの機会に自分を積極



的に出すことは、必要なことです。成人式という記念すべきときに誓いの言葉を言う役を務めることができ、大変光栄と感謝しています。」とのこと。

そこで、どんな言葉を述べるか尋ねると、「社会の一員としての責任と自覚をもち、一人一人が自分の役割を果たし、明るい人間関係を築いていくことが、明るい社会につながる、ということ」を特にうたったえたい。」とのことでした。

新春に詠む



磯路俳句会

雪しまき野仏の位置見失う
初えびす大判小判を簞に均り
初日記録のしぐさをつづりおき
初詣嫁ぎゆく子を真中に
福もよし鬼も来てよし独居爺
文字流れ孫の名もあり梅ひらく
すきな曲すきに聞かぬ離れつり
教え子の古希祝賀状背の君に

魚津 秀子
鹿熊 すみ子
鹿熊 マキ
島端 桂子
中島 三枝
本岡 すすえ
山本 葉子
魚津 美代

あさひ短歌会

草かげに灯れるごとくほおづきの仄かな夕べ雨となりたり 双川 和夫
コスモスにかそかな風の遊びいてチリ紙交換車のんびりと過ぐ間部善治



磯路俳句会

俳聖芭蕉の跡をたどる

昭和52年、中央公民館主催の俳句教室に集まった仲間を中心にして結成した磯路俳句会も、はや7年の歩みをたどり、会員のきずなともいふべき会報「磯路」（月一回発行）も通巻83号に達しました。また、年間俳句の集大成として毎年発行している年間合同句集も第7巻を数えます。そもそも「磯路」という命名

も、発足した年の昭和52年をもじった意味と、奥の細道紀行で元禄2年に親不知から磯路伝いに朝日町に入った俳聖芭蕉の跡をたどろうという大それた意味から名付けられたものです。まだまだ芭蕉の域には遠い感がありますが、毎月一回、福祉センターを会場に、尾崎泊童先生（辛夷・荒海同人）を指導者にして句会を開いています。



例集に集まった仲間たち

句会は、当季雑詠5句、兼題句一句の投句で始め、厳しさの中にも和やかな雰囲気が進められます。特に、指導の尾崎先生の方針から、初心者指導に重点を置き、選句に時間を取り、形式のため、途中から加入してもスムーズになじむことができます。現在の会員数は28名です。そしてそのほとんどが女性会員で、しかも比較的高齢者が多いため、実力のほどは？というところ

山脈の果あかときの町並にオレンジ色の信号灯点滅す
さながらに話する如ふつとアサリは水を吸いては吐けり 谷川 玲子
忍び寄る秋の気はいにりんどうの色そのまのブラウスを買った佐藤妙子
窓を覆う千成瓢箪それの形に成りて秋深まりぬ 舟本伊次郎
雨あとの月端々し宴果ててひとときひとり窓にくつろぐ 魚津 秀子
街角の公衆電話の孤独をよもあまき照せり今宵の月は 大井 昭子
艶やかにまろきその茄子わが腕ぐに小さき棘もて一矢報ゆる 黒坂 富枝
炎熱の畑打ちおれば鉄先より立つ土煙風に流る、 坂藤 正義
夜べ降りし雨のなごりか夏庭の木々の葉草の葉なべて静けし 高沢 正義
透きとおる青きからだを光らせてかまきりとべり翅の限りを平柳 善作

俳句会

板沢 郁子
大浜 秀勝
片桐 菫女
金森 みどり
殿村 素南
長崎 碧山人
平坂 久雄
藤井 芳翠
松田 郷人
水島 末吉

町内のさわやかさんをご紹介します。
町内に住んでおられる方ならどなたでもけっこうです。広報係に御一報を。

さわやかさん こんにちは！



藤田真理子さん
(舟川新・20歳)

旅行をしたい！

- ★勤務先
日本鋳業(株)三田市製錬所
- ★趣味
食べること
- ★家族構成
両親、姉、弟の5人家族

昭和58年3月、県立泊高商業科を卒業し、同年4月に日本鋳業(株)三田市製錬所に。現在は、製錬課技術係で一般事務とコンピューターのオペレーターを担当しています。仕事では、いわれたらすぐに返事をするよう心掛けています。

今年は、旅行したいな。沖縄から北海道まで行ったら、海外にも行ってみたい。特にフランスのバリやオーストリアなどヨーロッパにあこがれています。

結婚は、私が好きで相手も私を好いていて、お互い結婚を望み、まわりが祝ってくれれば、いつでもしたい。でも、相手をまず見つけなければ……。

料理は、自分の好きな、おでん、カレーライス、シチュー、スパゲティなどができます。これから勉強します。



ふく窓

ありがとうあたたかいま

朝日町善意銀行
(11月11日～12月10日)

- ♡橋向町 梅沢容子さんより、小遣いを貯めて、交通遺児のためにと指定寄付 18,818円
- ♡横尾 佐々木ミネさんより亡夫菊松さんの供養として 30,000円
- ♡小川建設(株)代表取締役 岡田三郎さんより福祉振興にと 500,000円
- ♡島田デパートさんより、保育所の子供たちにと、おもちゃ各種を指定寄付 345点
- ♡理容寿楽会さんより、朝日ボランティア友の会へ指定寄付 50,000円
- ♡橋向町 水島末吉さんよりアフリカ難民義援金として 12,627円

ことしもよろしく あなたのやさしさを!

新しい年を迎えました。今年も良い年でありますように。そして、みんなで福祉のまちづくりを進めるため、お正月のどん



冬こそ近所のふれあいを

除雪のお手伝いとひと声を掛け合いましょう

しんと雪がふり続けると誰もが不安になります。まして、お年寄り世帯や身体にハンディをもつ方々、母子家庭の皆さんは、除雪にも大変苦労して冬を過ごされます。

ある独り暮らしのお年寄りは、「雪が降り続けると外へ出ること

絶するものとなつてい

ます。国連も「飢餓大陸に救いの手を」と呼び掛け、世界の関心が高まっています。

3年続きの干ばつ、大地の不毛と砂漠化、そして内戦と医療の貧困など、5億5千万人が飢え、毎日何千人もの人々が死んでいます。なかでも子供たちは、5歳までに半数が死んでいます。食糧がなくて死んでいく……こんなことが私たちの今の生活では考えられないでしょうか。ずっと遠い国とはいえ、同じ人間として放っておけることはありません。

ご協力を

朝日町でも救援活動を展開



飢えるアフリカ

アフリカへの救援は、最低数年間も続けなければ救えないといわれます。朝日町でも善意銀行や日本赤十字社事業で活動を行っています。義援金のほか、先日は、皆さんから寄せられた中古衣類数百点を富山市の救援団体を通じて送りました。今月中旬にはアフリカ現地届けられる予定です。



第25回 町民柔道大会成績

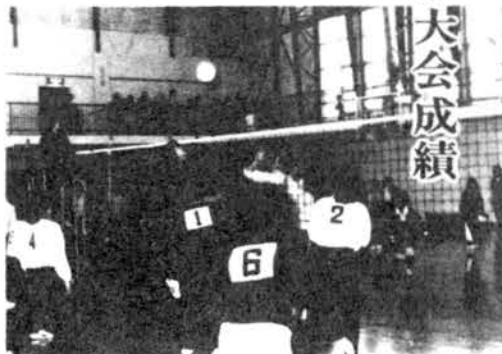
準決勝	五箇庄	2-0	泊二区
境	2-1	大家庄	
決勝	五箇庄	2-0	境

第3回町民ビーチ バレーボール大会成績

男子の部	準決勝	南保A	2-0	泊二区A
	決勝	大家庄A	2-0	五箇庄B
	決勝	大家庄A	2-0	南保A
女子の部	準決勝	大家庄A	2-0	宮崎B
	決勝	宮崎A	2-1	大家庄B
	決勝	大家庄A	2-0	宮崎A

第30回 町民バレーボール大会成績

男子一部	準決勝	大家庄	2-1	泊三区
	決勝	五箇庄	2-1	泊一区
	決勝	大家庄	2-0	五箇庄
男子二部	準決勝	南保	2-0	泊一区
	決勝	泊二区	2-1	泊三区
	決勝	南保	2-0	泊二区
女子一部	準決勝	泊二区	2-0	境
	決勝	泊三区	2-0	五箇庄
女子二部	準決勝	大家庄	2-0	境
	決勝	泊二区	2-0	泊一区
	決勝	大家庄	2-0	泊二区



草野B(初参加)が制覇 第3回児童クラブビーチバレーボール大会

11月4日、町民総合体育館で第3回朝日町児童クラブビーチバレーボール大会が、町内15クラブ、64チーム、340名の参加を得て開催されました。大会では、町のウーマン審判団の協力もあって真剣そのもので、応援団の熱気にあおられ、激しいアタック、ブロックなどハッスルプレーが連続し、熱気あふれる大会になりました。また今大会から中学男子が参

第8回夜間 バドミントン大会

男子の部	Aクラス	優勝 小桜吉宏・長井伸治組
	Bクラス	優勝 水野義則・山本茂組
女子の部	Aクラス	優勝 高木美枝子・水島美津子組
	Bクラス	優勝 平坂あき子・松下俊子



加し、ビーチバレーボールを通じて友情の汗を流しました。結果は次の通りです。

小学女子	優勝 松涛町
次勝	月山
中学女子	優勝 境A
次勝	月山
中学男子	優勝 草野B
次勝	城山A
Cクラス	優勝 清水美和子・大久保照子組
Dクラス	優勝 大菅道子・岡本京子組
Eクラス	優勝 鈴見和美・大平民子組





▲館内10コートで競技

11月18日 ウーマンフェスティバルを開催

婦人の手による婦人のためのスポーツ大会を行い、婦人が社会のあらゆる分野に参加する素地を醸成して、婦人の地位向上と健康増進に役立てようと、この日午前9時20分から、朝日町民総合体育館で第5回富山県ウーマンフェスティバル婦人スポーツ大会が開催されました。

大会は、「美と行動の広場につどう」をテーマに、16郡市代表など53チーム約320人が参加し、すべて婦人たちの手で企画、運営され、ビーチバレーボールでさわやかな汗を流しました。

また、会場には、家族や友人ら多くの人が応援にかけつけ、自然したプレーに盛んな声援を送っていました。

11月20日 大家庄チーム最優秀に

農業機械士の農業機械安全利用と運転技能の向上を目指し、第8回富山県農業機械士トラクター運転技能競技大会が、11月20日富山県農業機械研修所で開催されました。

朝日町からは、2チームが出場し、大家庄チーム(山岡邦彦、長原征男組)が最優秀の栄に輝き、来年の7月に秋田県で開催される全国大会への出場権を獲得しました。

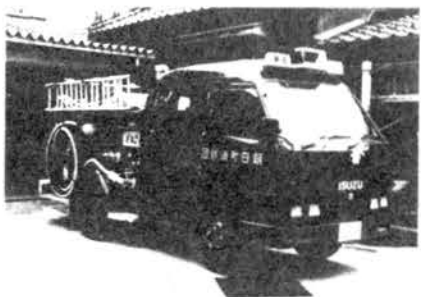
▼お喜びの山岡、長原さんら



11月23日 第5分団へ新鋭消防車を配置

従来から使用していた消防車が老朽化したため、第5分団へ新鋭の消防車が配置されました。

新鋭車は、100馬力で1分間に2,800リットルの放水能力をもつとともに油火災に対処するために、発泡原液60リットルも積載しています。



11月28日 青少年育成富山県民大会議長表彰

11月28日、富山県民会館に青少年育

成関係者約300名が集まり、青少年育成富山県大会が開催されました。

その席上、昭和59年度青少年育成富山県民会議会長表彰が行われ、朝日町からは、団体の部で人形の家が、個人の部では坂本健治氏がそれぞれ受賞されました。

人形の家は、長年にわたり人形劇を保育所等で巡回上演し、子供たちに夢と希望を与えるなど、青少年の健全育成に貢献されました。

また、坂本健治氏は、町児童クラブ結成以来20年の長きにわたり、副会長、監査役として育成強化を図るとともに、民生児童委員として青少年の健全育成と非行防止に貢献されたことが認められたものです。

▼受賞する坂本さん



11月28日 朝日中学校から2人入賞

この日発表された、第19回家庭の日作品コンクールのポスター部門で、朝日中学校3年川内由紀さん(末広町)が入選、長井由香利さん(笹川)が佳作に入賞されました。

このコンクールは、富山県が「家庭の日」(毎月第3日曜日)の啓発を目的に、全県の中学生を対象に実施しているもので、川内さん、長井さんの両名



▲川内さん ▲長井さん

は、応募点数724点という多数の中からみごと入賞されたものです。

11月29日 米丘・間部両氏全国公民館表彰

11月29日、東京で開催された第33回全国公民館振興大会の席上、米丘正雄さん(南保公民館長)、間部善治さん(中央公民館主事)に、全国公民館連合会々長表彰が授与されました。

米丘さんは、昭和40年から18年間にわたり、南保公民館主事・館長として、地域社会教育の振興に尽力された功績が、間部さんは、昭和44年から14年にわたり泊公民館主事・中央公民館主事として、高齢者教育の推進をはじめとする社会教育の振興に尽力された功績が認められたものです。

▼米丘さん ▼間部さん



11月2日 婦人消防隊連合会に防火広報車

(財)日本防火協会から朝日町婦人

消防隊連合会に、防火広報車が寄贈されました。

この防火広報車は、排気量2,000ccの日産キャラバンで、拡声装置、録音再生装置、16ミリ映写機等を装備しており、婦人消防隊組織を通じ、一般住民への火災予防広報や自主防災組織の育成等と呼び掛けることになっています。

▼配備された防火広報車



11月2日 境児童クラブでモチつき大会

境児童クラブでは、境小学校講堂でモチつき大会を行いました。

これは、今年5月田植えし、児童みんな管理してきた「児童クラブ育成田」から収穫したモチ米のうち30%を使って行われたもの。

大会には、水島秀九郎さんらお年寄り3人も特別参加し、珍しい4人づきの披露もありました。

▼児童も4人づきに挑戦



▲一人一人全員がつきました

今月の表紙

泊南部保育所で もちつき大会

12月6日(木)午前10時から、泊南部保育所で、もちつき大会が行われました。

最初に全員で「おもちつき」の歌を合唱し、保育所父母の会の柚木進会長、西岡良則副会長の手助けにより、全員でつきあげました。

会場に当てられた遊戯室には、「お正月」の曲が流れ、すっかり正月気分、豆しぼりのはち巻をした園児たちが一人一人、「ベッタン、ベッタン、ベッタンコ」「ヨイショ、ヨイショ」という掛け声に合わせて、元気にキネを振っていました。

また、保母さんたちもつきましたが、園児から「ガンバレ」と声が掛かると恥ずかしそうにしていた。

この日は、全部で14升のもち米をつき、昼食につきたてのきな粉とあんこのもちを賞味しました。

ごめい
ふくを



○入窪桜金富金平柳三松宇清水宇上福西
町田町山市山区区橋町町境井下境岡境

菊吉大住高金平平小安上笹下土水稲渡在
田田保吉橋井坂坂川達坂川村井島葉辺田
靖明雅淑幸裕寿逸直裕明絹孝真幸浩道
環浩子人子久美信子植子夫子則美治美弘

○上上日笹羽笹魚宮大高
横横東津川市崎庄境岡境
尾尾町川入川市崎庄境岡境

島島橋竹青竹能加長水能林
端端川内島内登藤原島登
清啓勝真善伸正陸欣芳洋
恵明子政子富江徳美也子一

おしあ
わさに



殿池赤宮
谷谷川崎
町町町
鍋島信治長男哲平
吉田友明長女知加
佐渡祐一長女麻奈美
水島昭二男祥平

おすこ
やかに





朝日町立中央図書館

あなたの 本箱

新年
あけまして
おめでとう
ございます

今年も「みんなの図書館」として役立つ活動を進めていきたいとおもっています。
どうぞご利用ください。

本の紹介

「時の止まった

赤ん坊」 上下

曾野綾子

新しい本

(一般書)

幸福みえますか 正司歌江
街道をゆく②① 司馬遼太郎
21世紀は警告する② 日本放送出版協会

れんけ読書会

日時 1月16日(水)
午前1時30分
会場 福祉センター茶道室
テキスト
「めぐりあい」 大原富枝

中国の人と思想⑨ 王陽明

味の歳時記 冬の味 集英社
大家族 橋田壽賀子

(小説)

猫目石 上・下 栗本 薫
小野小町殺人事件 山村美紗
リーンの翼③ 富野由悠季
美しき闘争 上・下 松本清張
ラブソング 落合恵子
特急「白鳥」十四時間
真田太平記⑬ 池波正太郎

人口と世帯

	11月1日	12月1日	増△減
世帯数	5,057	5,069	12
人口	18,733	18,730	△ 3
(男)	8,845	8,847	2
(女)	9,888	9,883	△ 5

▲国鉄泊駅最初の駅舎

まちの アルバム

明治も中期になると、東京を中心に文明開化の花盛りとなり、急速に地方へ広まろうとしていた。しかし、裏日本はいつまでも遅々とした歩みで、地方の人たちは電灯と鉄道の開通を強く望んでいた。特に、首都東京と結ぶ北陸線の早期開通を望み、強く働きかけた結果、1910年(明治43年)にようやく泊まで開通した。

写真は、開通に先立って建設された泊駅の駅舎である。場所は、現在と変わっていない。当時は、泊発新橋行きや静岡行きなどの列車があり、そのほとんどは貨客混合列車で、東京まで米原経由で2日間も要したという。今では特急で泊ー上野間が4時間余りというスピードで、隔世の感がある。

▲現在の泊駅



あけましておめでとうござい
ます。広報あさひは、昭和30年
6月に創刊され、今年ちょうど
30回目の新年を迎えました。こ
れも皆さんの応援があつてのこ
とと、深く感謝いたします。
今後は、皆さんの広報紙とし
て、より親しまれる広報紙を目
指して頑張りますのでよろしく
お願いいたします。

